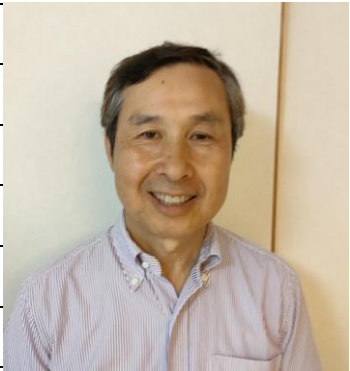


令和5年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院総合文化研究科・教養学部	
氏 名	竹村 文彦	
職 名	教授	
本学在職期間	平成2年4月～令和6年3月	
所 属	地域文化研究専攻 北米・中南米地域文化講座	
専 門 分 野	スペイン・ラテンアメリカ文学	
略 歴	<p>昭和57年3月 東京外国語大学外国語学部卒業</p> <p>昭和62年3月 東京外国語大学大学院外国語学研究科修士課程修了、文学修士</p> <p>昭和62年4月 南山大学外国語学部助手</p> <p>平成元年4月 南山大学外国語学部講師</p> <p>平成2年4月 東京大学教養学部講師</p> <p>平成6年4月 東京大学教養学部助教授</p> <p>平成8年4月 東京大学大学院総合文化研究科助教授（平成19年4月より准教授）</p> <p>平成28年4月 東京大学大学院総合文化研究科教授</p>	
研 究 内 容	<p>フランシスコ・デ・ケベード（竹村文彦訳）「ぺてん師ドン・パブロスの生涯」『ピカレスク小説名作選』国書刊行会, 1997年.</p> <p>竹村文彦「怪物の内臓を腑分けする——キューバの独立運動家ホセ・マルティの「反米」」, 遠藤泰生（編）『反米 共生の代償か, 闘争の胎動か』東京大学出版会, 2021年, 183-211ページ.</p>	